

かけはし

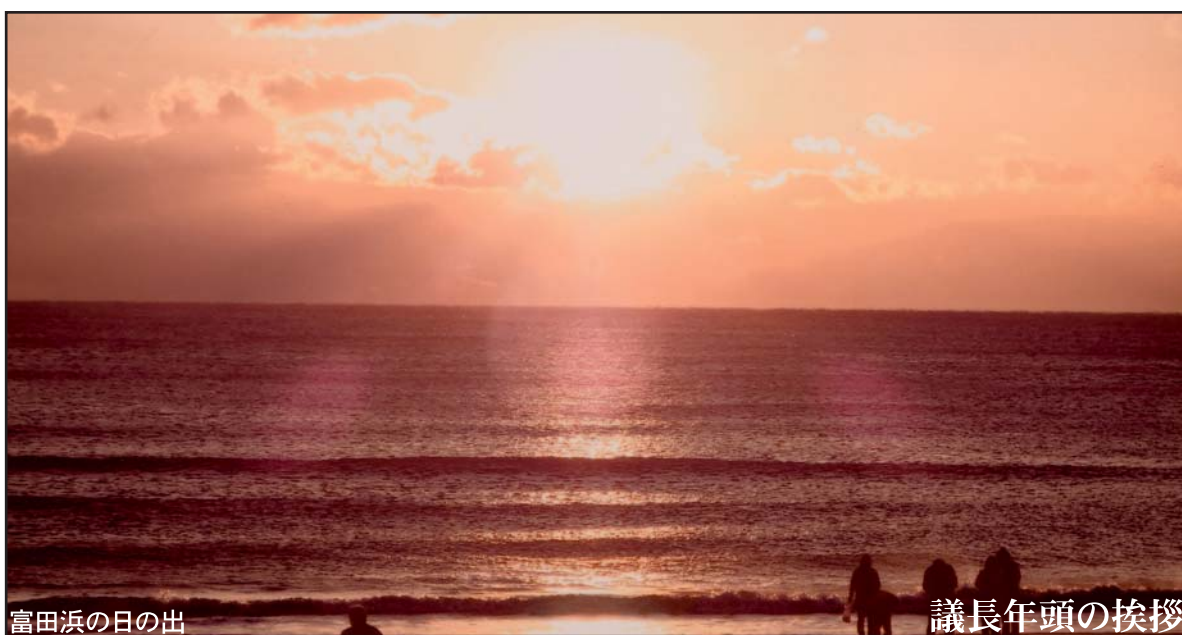
町民と議会を結ぶ情報誌



- 町内全ての保育所が民営化へ移行
- 個人情報保護審査会等を西都児湯で共同設置
- 医療費助成対象を高校生まで拡充へ
- 日向大橋が完成に向けて大きく前進

12月定例議会

びを申し上げます



富田浜の日の出

議長年頭の挨拶



ご家族御揃いで新しい年をお迎えの事と心よりお慶び申し上げます。

年末は衆議院選挙に知事選挙と、県民にとっては慌ただしい年の締めとなりました。安倍首相は「景気回復この道しかない」と訴え、アベノミクスの達成に向け目標完遂の心構えを表明されました。県政に於いては、河野知事が圧勝で信任され、2期目のスタートとなります。課題は十分把握されておられますから、その手腕に大いに期待したいところです。

さて、町政ですが、土屋町政3期目に入り、町づくりの大きなテーマに取り組む事となります。4月には統一地方選挙で町議会選挙が実施されます。是非投票に足を運んでいただきますようお願い致します。

これまで本町議会では、基本条例を制定し、議員の資質向上と二元代表制の一役を担う議会の機能を発揮すべき取り組みに着手、それぞれ常任委員会のもと、提案された議案をしっかりと審査し、政策の提言など実施する議会となりました。又、特別委員会も機能を増し、特に基地対策では沖縄県知

事訪問、宜野湾市長対談、沖縄県議会との意見交換を実施、活性化委員会においては住民の皆様への報告会や、条例制定後の実施マニユアル点検、外部評価導入等を行っており、町民の皆様から、少しずつではありますが評価の意見をいただけるようになりました。さて、本年は執行部提案のスカイパーク構想の実施に向け、議論する重要な一年になります。又、複合施設の完成、光ケーブルの活用、高年齢化対策等に加え、議会としては、防災減災対策事業として避難所の建設や災害における高速道路のスマートインターチェンジの建設に向けて研究をして参ります。基地対策に於いても、防衛大臣との直接交渉を視野に入れた要望を実施して参ります。戦後70年の節目の今年、我々が掲げた町民幸福度を高めるために、新富町で生きるライフスタイルの追求、自助、公助、共助のバランスを保ち、豊かさが実感できる社会づくりに議会一丸となって取り組んで参ります。どうぞ住民の皆様のご協力とご理解をいただきながら、佳き一年となりますようご祈念申し上げます。

新富町議会議長 長濱 博

2015年 未 年



新春のお慶

12月定例議会

新富町12月議会は、5日（金）から17日（水）までの13日間の会期で開きました。この議会には、平成26年度補正予算、条例改正等20議案、及び請願1件、陳情1件が提案されました。一般質問には5名が登壇し、町長の政治姿勢や町政の課題等について、活発な議論を展開しました。尚、今議会の傍聴者数は17名でした。

一般会計

富田浜松くい虫被害はスピード感を持って処分を

今回の補正は1億8810万3千円を追加して、予算総額が90億7805万4千円にな



富田浜の松枯れ

りました。主な歳出は、総務管理費が3784万7千円、社会福祉費が2446万円、道路橋りょう費が7558万5千円です。委員会審議において

国保

将来の保険給付費等の伸び町独自の推計望む

今回の補正は、3374万7千円を追加し、予算総額は25億7567万4千円になりました。歳出は、保険給付費の退職被保険者等の療養給付費を1188万

円、高額療養費を454万7千円増額し、保健事業実施計画策定に伴う職員の時間外手当及び、事業実績による国庫負担金返還金が1715万1千円です。歳入は、前年度繰越

①しんとみ農畜産物販売促進事業補助金について、お茶の販売促進は町外に向けて、話題のホットなうちに短期間のPRに努力するべき。
②富田浜松林の松くい虫被害で枯れている松はスピード感を持って処分し、被害拡大を防ぐこと。また、松に代わる樹木の研究を推進すること。
③新田中学校講堂の屋根は、早急に措置をすること等を要望しました。

金、国保連合会返還金です。
委員会では、次のことを重点的な取り組みとして要望しました。
①国保税は国保財政の根幹をなすことから、将来の保険給付費等の伸びに見あう中長期的な町独自の推計が望ましいのではないかと、国保税の徴収率向上対策をより強化すること。
②医療費の適正化として、退職被保険者等をはじめ、全被保険者の的確な把握とレセプト点検調査などによる医療費抑制の向上を図ること。
③町民の健康づくりや疾病の早期発見により、重症化抑制の予防事業を推進すること。

護 介

地域支援事業は自主性
や主体性に基き地域
に根差した事業推進を

今回の補正は、68
6万7千円を追加し、
予算総額は14億61
70万3千円になりま
した。
歳出は、総務費に介
護システム改修委託費、
地域支援事業費に介護
予防支援事業及び包括
的支援事業費です。

歳入は、一般会計繰
入金及び国庫補助金等
です。
委員会では、特に地
域支援事業について、
地域の自主性や主体性
に基づき、地域に根差
した事業の推進を図る
よう要望しました。



健康教室 3B体操

水 道

一ツ瀬ダムにアオコ
九電浄化処理負担金を

今回の補正は、一ツ
瀬ダムのアオコ発生に
より、収入は九州電力
からの浄水処理負担金

1410万8千円を追
加し、支出は原水の浄
水費用を追加しました。

条 例

医療費の助成対象を
高校生までに拡大

新富町乳幼児及び児
童生徒の医療費の助成
に関する条例の一部改正
今回の改正は、「新富
町乳幼児及び児童生
徒の医療費の助成に
関する条例」における

医療費助成対象者に
ついて、「乳幼児及び児
童生徒」が対象であっ
たものを、「乳幼児、児
童生徒、及び高校生等」
まで拡充するもので
あります。

町立新田保育所を廃止

新富町保育所設置条例
の廃止
これまでの町の運営
であった新田保育所の
民営化について、多く
の問題を抱えており、
さまざまな課題に適切
な対応及び措置がとら

れているのか、将来に
わたって安心できる保
育行政が持続可能であ
るのか、地域や保護者
の意見を尊重されたの
か、また理解は得られ
たのか等を議論しまし
た。廃止条例の施行は

平成27年4月1日か
らです。

新富町長の内部組織の
設置及びその分掌事
務に関する条例の一部
改正

状況の変化に伴い特
定の政策課題に取り組
むために組織の改革を
行うものです。主な組
織改正は、
①農地業務の効率化
を図るため農地管理課

の新設及び農業委員会
事務局の併任。
②まちづくり支援事
業と地方創生へ取り組
むため、まちおこし
政策課にまちづくり
推進室を新設。
③社会保障・税制番
号制度導入に合わせ行
政情報部門である情報
政策グループを総務
財政課へ編入。施行は
平成27年4月1日です。

共同機関

共同設置により人員や
財源の効率的な活用

情報公開・個人情報保
護審査会、公平委員
会及び固定資産評価審
査委員会の共同設置
地方自治法の改正に
伴い機関等の共同設置
の拡大、人員や財源の
効率的な活用をねらい
に、西都市及び児湯郡
町村の連携により、3
つの共同機関を設置す
るための必要な措置を
議決しました。その関

連する議案第70号く
76号及び84号になり
ます。
西都児湯情報公開・
個人情報保護審査委員
会の事務局は新富町、
西都児湯公平委員会の事
務局は西都市、西都児
湯固定資産評価審査委
員会の事務局は高鍋町
に置きます。
運用開始は、平成27
年4月1日からです。

陳情・請願

陳情

◎「慎重な参議院選挙改革を求める意見書について」

▼陳情者 宮崎県町村議会 議長 会長

▼採決 採択 那須 清氏

▼要旨 参議院選挙制度協議会において、一票の格差を是正するため、人口が少ない選挙区を隣接する選挙区と統合する合区案が検討されており、本県は鹿児島県と合区となっている。この案は、公平公正に民意を国政へ反映できるか疑問があり、各都道府県単位の制度存続及び参議院の制度改正について、意見書の提出を要望するもの。

※国へ意見書を提出しました。

請願

◎「ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡大に関する請願書」

▼陳情者 宮崎市 中西町一〇一・三

▼紹介議員 山鹿 明氏

▼採決 採択 倉永豪修議員

▼要旨 ウイルス性肝硬変・肝がんの患者は高額な医療費を負担せざるを得ないだけでなく、就労不能の方も多く生活に困窮をきたしており、医療費助成制度を創設すること。

また、身体障害者福祉法上の肝機能障害による身体障害者手帳の認定基準を緩和し、患者の実態に応じた認定制度にすること。
※国へ意見書を提出しました。

12月定例議会議案及び議決結果

議案	議決日	賛成	反対
平成26年度新富町一般会計補正予算（第10回）について	12月17日	13	0
平成26年度新富町国民健康保険特別会計補正予算（第4回）について	〃	13	0
平成26年度新富町介護保険特別会計補正予算（第4回）について	〃	13	0
平成26年度新富町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2回）について	〃	13	0
平成26年度新富町水道事業会計補正予算（第4回）について	〃	13	0
西都児湯情報公開・個人情報保護審査会の共同設置について	〃	13	0
西都児湯公平委員会の共同設置について	〃	13	0
西都児湯固定資産評価審査委員会の共同設置について	〃	13	0
西都児湯情報公開・個人情報保護審査会特別会計条例の制定について	〃	13	0
西都児湯情報公開・個人情報保護審査会共同設置に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	〃	13	0
西都児湯公平委員会共同設置に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	〃	13	0
西都児湯固定資産評価審査委員会共同設置に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	〃	13	0
新富町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定について	〃	13	0
新富町包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の制定について	〃	13	0
新富町長の内部組織の設置及びその分掌事務に関する条例の一部改正について	〃	13	0
新富町防災会議条例及び新富町災害対策本部条例の一部改正について	〃	13	0
新富町乳幼児及び児童生徒の医療費の助成に関する条例の一部改正について	〃	13	0
新富町指定地域密着型サービス等の事業の人員等に関する基準を定める条例の一部改正について	〃	13	0
新富町保育所設置条例の廃止について	〃	12	1
西都児湯情報公開・個人情報保護審査会条例の制定について	〃	13	0
慎重な参議院選挙制度改革を求める意見書の提出について	〃	13	0
ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書の提出について	〃	13	0

QUESTION

12月定例議会では、9日5名の議員が一般質問を行いました。質問方式は一問一答方式で、議員の持ち時間は1人30分です。

教育をどうする!!

教育長

上新田小跡地・運動広場に



三浦千尋 議員

問 教育ツールにICTの活用が求められる。今後の計画は。
教育長 新たな手法や技術について、情報収集・研究を行い教育環境整備に努める。

問 複合施設の運営はもとより図書館運営は司書数に影響される。考え方は。
教育長 スマホ等一日2時間以上利用や新聞を殆ど読まない生徒の平均正答率は低い状況です。



どうする“地上騒音対策”

下富田地区の災害対策は

町長

消防機庫を複合施設で建設



比江島義秋 議員

問 避難施設2か所の建設を町長が表明。今後の工事工程の説明を。
町長 消防団12部消防機庫と避難所の複合施設にて、本年度用地購

問 12部消防機庫、避難所の収容人員は、複合施設の避難所は特措法に基づく補助対象に難があると言われるが

教育長 運営全体・司書の配置共に検討中です。
問 地方創生は自らのこと。本町の取り組みは。
町長 地方への具体的なフォロー・政策がない。新政権を待ちたい。
問 9月議会で災害対策と地域再生を視野にスマートICの設置を求めた。進捗は。
町長 知事・担当部長へ要請。引き続き努力

する。
問 上小跡地の検討は始まったのか。
町長 運動広場で検討。検討委員会にて研究。
問 補正予算・新年度予算の編成決定時期。合わせて地上騒音への町としての具体的な要請活動については。
町長 補正予算情報はない。地上騒音の件は減少対策を講ずる旨要請中です。

大丈夫なのか。

町長 避難所収容人数420名、一人当たり面積0.6㎡です。補助対象については、国・県との協議で認められているが多少の条件が付くこととなります。
問 災害対策による一ツ瀬川河川改修事業、工期が20年間余りと長い。10年間に短縮要望を願う。

町長 工期短縮の要望書を国・県に出しています。早期完成に2市1町で事業促進を図ります。

問 王子堤防の改修事業も並行して進めてほしい。
町長 県に要望しています。引き続きしっかりと要望していきます。

問 新富町の小学6年生、中学3年生の全国学力テスト結果について伺います。
教育長 小学生では知識及び活用に関する問

教育長 子ども達がくすく育つために、学力向上、心の教育を進め学校の連携、家庭や地域の協力を得てやっています。

問 全国学力テストの結果を踏まえ、今後の取り組みは。
教育長 子ども達がくすく育つために、学力向上、心の教育を進め学校の連携、家庭や地域の協力を得てやっています。



町の創生に知恵を出そう

町長

国の予算等を見極め対応



櫻井盛生 議員

〔問〕人口減少社会に入り、地方は仕事がない。若者は出て行き、消滅自治体すら発生すると分析もある。国の地方創生に乗り、町の発展を期待すべきだが、町の考え方を伺いたい。

〔町長〕町の考え方はまとめており、県にも資料を提出しているが、国の方針がどうか見極めないといけない。対応はその後になる。

〔問〕住宅政策は、限度額を115万円までとして助成しているが、良い土地を提供し、魅力を持たせ、人口増加を図るべきではないか。

〔町長〕町が土地等の開発等、幹旋的なことは考えていないが、空き家対策を含め総合的に研究していきたい。

〔問〕誘致企業についてありますが、企業誘致は人口増対策に最も効果的だが、他町から



スカイパークの集客期待する！

の進出は近年ない。思い切った優遇対策を打ち出し、誘致すべきではないか。

〔町長〕今後の誘致企業は、県の企業立地課と情報交換をし、連携を図り実現に努力したい。

〔問〕観光対策についてであります。スポット的なものは、芝桜、ウミガメ、各種祭りがあるが、日常的な観光は基地と富田浜だと思う。

ただ、整備するだけではだめで、魅力のある整備を進めてほしい。

〔町長〕本町には、座論梅、湖水ヶ池、芝桜等、基地を含め観光資源が多くあるが、今後も観光ルートの発掘やイベント開催を推進して行きたい。

上新田地区65才以上に 老人有料パス補助を！

町長

上新田限定では取組めない



圖師孝一 議員

〔問〕上新田地区は診療所も無くなり、西都や高鍋の医院に、また買い物等も同じ様な状態です。そこで65才以上の方に月3千円の有料

パスを購入すれば百円で乗れる。その購入費の半額の千五百円を補助してもらえないか？

〔町長〕町の取り組みとして、上新田学習館で健康相談、検診、保健指導に取り組んでいます。上新田を走ってる公共バスの運行助成また、コミュニティバスも

運行しています。

〔問〕70歳以上の運転事故の予想やお年寄りの通院、買い物にぜひ補助をお願いしたい。

〔町長〕上新田限定での取り組みは考えていません。

〔問〕テストケースとしておこなう考えはないのか。

〔町長〕上新田地域限定でのテストは考えていません。なぜ、そこだけなのかということですね。ほかの地域にも同じ悩みがあります。

〔問〕上新田地域の高齢者の期待を申し上げます。

した。上新田地域限定では行わないとのことでしたので、他の質問も継続したいと思ってましたが、これで質問を打ちきりたいと思います。

〔町長〕高齢者の足の問題は、どの様にやっていくかという考え方でいろいろな声があります。

